

台風第7号・第8号の接近に伴う山中 竹春 横浜市長コメントについて

横浜地方気象台の発表によると、台風第7号・第8号の接近に伴い、27日（土）未明から横浜市内で警報級の大雨やそれに伴う土砂災害が予測されています。

市民の皆様におかれましては、不要不急の外出を控えていただき、浸水や土砂災害の恐れがある危険な場所には絶対に近づかないなど、災害への備えをお願いいたします。気象情報や公共機関からの正確な情報を基に行動してください。

横浜市では、「横浜市災害対策警戒本部」を設置し、全市的な警戒体制を確立し、各区に避難場所を開設し、風水害への対応を強化しています。また、「横浜市防災情報ポータルサイト」、「横浜市ウェブサイト」、「横浜市防災・危機管理 X」等により適時適切な情報提供を行ってまいります。

最新の防災情報とともに、最寄りの避難場所や本市が公表しているハザードマップを事前にご確認ください。

横浜市は、市民の皆様の安全確保のため、引き続き万全の対策を講じてまいります。

お問合せ先		
緊急対策課長	松本	Tel 045-671-3457